

市営霊柩車を購入しました

全国初の無料運行で

市内に霊柩車を取り扱う事業所がないため、これまで、ご不幸のあった家庭では、葬儀の日時を決めるのに苦労されるなどたいへん不便な状態にありましたが、このほど市で霊柩車を購

入し、四月二十四日から運行を始めました。市営霊柩車は、マイクロバス型で、車内後部に柩を納め、親族十六名が同乗できるもので、価格は百五十五万円でした。

■申し込みは市民課へ
利用の申し込みは、死亡届けの際に市民課・支所・出張所へ



その旨申し出てください。使用料は、市民に限り市内のどの地域からでも無料です。

乳児医療費助成申請は

おすすめですか？

乳児医療費を無料化する公費負担制度は、本年四月一日から一歳未満の乳児を保護しているかたを対象に実施しています。

未だ申請のすんでいないかたは、次のことに注意して「印かん」と「保険証」をお持ちになって市役所保健衛生課・支所・出張所で申請してください。(申請書は窓口を用意してあります。)

助成を受けられるかたは

- ①国保や各種の社会保険に入っていて②市内に住所を有する③一歳未満の乳児の保護者である④次の要件にあてはまるかた。
- ただし、保護者が二人の場合は、二人とも次の要件にあてはまらなければなりません。
- (1)対象乳児が出生した年の前年までの間に対象乳児

人口の動き

4月1日現在推計	7,345世帯	27,538人	男 13,255人	女 14,283人
3月中の	出生 30	死亡 18	転入 168	転出 396

が出生した場合はその前々年の所得)に、所得税が課せられないと認められた者。

資格のあるかたは

- (1)助成申請書を提出したのち資格証が交付されます。

市税の自主納税に

ご協力を!

いままでは、納期をすぎても納税しない市民を対象にして訪問徴収を行なってきましたが、昨年六月からこの訪問徴収を取り止めました。

○その理由は……

- (1)たいへん人手や費用がかさみそれだけ税金のムダ使いとなりま
- (2)市税は、市民共通の利益のため

(2)乳児が医療を受けるときこの資格証を保険証とあわせて、医療機関の窓口に掲示してください。

(3)医療を受けた際の医療費の一部負担金を、医療機関に従来どおり支払っておき、一か月分まとめて翌月に(十一日~十五日までの間に)その医療機関から証明してもらい市役所・支所出張所に提出してください。(証明用紙は医療機関に用意してあります。)

医療費の支払いは

医療機関で証明して提出された証明書に対し、医療費の一部負担金を個人に支払いいたします。

自主的に結成された納税組合があります。

納税組合のある地区のかたは「忘れずに手がるに納められる」組合へ加入をおすすめします。○市公金口座振替制度の利用をおすすめします……

納税者が市税を納付する場合には、銀行預金から直接日光市に振替えられる便利な制度として「市公金口座振替制度」があります。○市公金口座振替制度の利用をおすすめします。

個人でも法人でもご利用でき申込書は、税務課または、支所出張所にあります。

霧降高原行き 定期バスが 運行されました

国鉄駅と霧降高原間の定期バス(東武バス)が、四月二十三日から運行されています。

発車時刻は次のとおりで、乗車料金は終点まで百二十円(子供は半額)、十一月初旬まで運行されます。

○日光発(国鉄駅前)

- 8:15、9:30、10:30、13:00、14:15、16:10

○霧降高原発

- 9:30、10:30、11:30、14:00、15:30、17:00